

奥萩谷の森 — 再生プロジェクト

■ 森が動き出す。奥萩谷の「いま」と「これから」

1. 歩ける森へ

風倒木や枯れ木が多く、立ち入りにくくなっている場所を整え、安全で心地よい森づくりを進めます。

2. 木が育つ場所に

木が育たず雑草が茂るエリアを、植樹に向けて丁寧に整備し、森が息を吹き返す環境を整えます。

3. 光が届く、健やかな森へ

間伐を行い、適度な光が差し込む「育ちやすい森」へ。多様な生き物が戻る土台をつくります。

■ 森を育てる — 私たちの取り組み方針

● 森の入口をひらく

安全に入れる森を維持するため、倒木・枯れ木の処理を継続的に行います。

● 未来の森をつくる

雑草刈りや地ごしらえを行い、その土地に合った樹種を選びながら、森の再生を進めます。

● ちょうどいい光を

光環境を整え、木々が健やかに育つ森づくりを目指します。

■ 奥萩谷の森がめざす未来

● 自然と出会う「学びの森」へ

森の生態系や資源の大切さを学べるフィールドとして活用し、高槻の森林を身近に感じてもらう場を育てます。

● 持続可能な森林管理の「モデルとなる森」

近隣の山主が参考にできる管理方法を試す場として、多様な樹種の育成など、森の恵みを活かした取り組みを広げていきます。